

クロスジユミモンクチバ

Melapia japonica

兵庫県: Cランク

環境省:

種の概要

開張38mm程度。前後翅ともに暗黄褐色で、前翅基部から外横線に向かって太い黒条を有する。海岸部から平地に生息するが、生態の詳細は不明。成虫は5月～10月まで見られ、年多化性と考えられている。

(画像無し)

国内分布

本州、四国、九州、淡路島、小豆島、対馬、男女群島、天草諸島、種子島、屋久島、トカラ列島、奄美大島、石垣島

県内分布記録

洲本市、南あわじ市



選定理由

人為性		特 殊 生 息 環 境	学術性		
個 体 数 激 減	生 息 環 境 激 変		分 布 が 極 限	分 布 の 限 界	希 少
			○	○	

特記事項

南方系の蛾。本県は分布の北限になる。県内では淡路島のみに生息。個体数は少ない。

保護上の留意点